

因島⇄生口島⇄岩城島を結び、架橋と共存、

地域住民に愛される三光汽船に▽▲おじゃまします▲④

-生口島-漁業と柑橘類の栽培、造船業や観光業が主な産業

因島同様に平地が少なく傾斜が多いため、傾斜を利用して柑橘類の栽培に適しており、特にレモンが有名で国内屈指の生産量(国産レモンの生産量は広島県が日本一、全国シェア約50%)となっています。

因島(金山)から生口島(赤崎)に渡り、洲江港まで車で約5分、徒歩でも30分程です。

-岩城島-キャッチフレーズ「青いレモンの島」

離島のため本州側(広島県)・四国側(愛媛県)共に高速船やフェリーの利用が必須。

上島諸島愛媛県北東部に位置(岩城島、生名島、佐島、弓削島、豊島、百貫島)の1つ

上島架橋 通称「ゆめしま海道」でつながる島=生名島、佐島、弓削島

「ぜひ、積善山の展望台まで登ってください」★「香川丸」乗組員お勧めスポット★

「香川丸」で岩城島「小漕」に到着すると、造船所が見えました。造船業は岩城島の基礎産業となっています。因島・生口島同様、レモンをはじめとする柑橘類の栽培が盛ん。島の中央には標高370mの積善山。春には三千本以上の桜が咲き、全国有数の桜の名所としても有名。

-積善山展望台へ-登山道路に沿って桜が立ち並ぶ約5.2kmの道のり

*** 三光汽船に乗って一度訪れてみたい ***四季折々の絶景が楽しめる

今日はちょうど桜のシーズン、平日にもかかわらず、多くの方が積善山展望台に訪れていました。展望台は360度のパノラマが広がり、そこから眺める景色はまさに壮観で、瀬戸内海の島々のほか、遠くには四国山地や中国山地がみえました。

●生口島「洲江」⇄岩城島「小漕」航路

岩城島「小漕港」は広島県側の海の玄関口 生口島「洲江」からフェリー「香川丸」で約5分

午前中は20分毎に、午後は30分毎に運航し、1日31往復しています。

※年末年始(12月31日から1月3日まで)は全便運休となっておりますので、ご利用の際にはお気をつけください

●架橋建設に伴う課題

岩城橋が2022(令和4)年3月20日に供用開始になって以降、島民は車で生名島まで行き公営船(低運賃)で因島に行っているのを目に見えて香川丸利用客が減少しているのがわかると香川丸船長はいう。架橋の影響が大きいことを改めて感じるとともに、それに負けることなく地域住民にとって欠かすことのできない交通機関としての役割を果たすべく業務にまい進する組合員のみなさんの仕事姿に頭が下がる思いだ。

これまで大小かかわらず架橋の影響により、航路規模縮小や航路廃止など厳しい経営を強いられ、約4000人もの組合員が離職を余儀なくされた。今後も架橋建設に伴う影響を受け、フェリー・旅客船事業者の存続が脅かされることも想定されるが、国や司法自治体に対し、組合員の職域確保、航路の維持・存続、架橋と共存可能な施策を講じるよう求めていかなくてはならない。

「海員だより」